

第18回若獅子杯実施要項

○ 大会モットー

- ・ 選手の健康管理が全てのルールに優先します。
- ・ 勝ち負けよりも野球を楽しむことに主眼を置きましょう。
- ・ 罵詈雑言ではなく、叱咤激励で行きましょう。

○ 主催

「若獅子杯実行委員会」

- ・ 実行委員長：金城 勝（夏見台アタックス）
- ・ 大会審判長：深谷 良太（夏見台アタックス）
- ・ 大会事務局：松本 一隆（FTJ）、大谷 友太郎（夏見台アタックス）

○ 参加資格

- ・ 2年生以下によって構成された単独もしくは連合チーム（7名以上で参加可）
- ・ 参加費：4,000円

○ リーグ戦および決勝トーナメント

- ・ 参加チームを4ブロックに分割します。
- ・ 各ブロックの上位2チームが決勝トーナメントに進出します。
- ・ 試合結果については勝利チームが当日中に事務局まで連絡して下さい。
- ・ 決勝トーナメントに進出した8チームには、来年3月に開催されるWBC（若獅子ベースボールクラシック）への参加資格が与えられます。

○ 表彰

- ・ 優勝&準優勝チームには、旗、カップ、賞状、メダル（12個）を授与します。
- ・ 3位チームには、賞状、メダル（12個）を授与します。
- ・ 閉会式には3位チームも必ず出席してください。

○ 大会日程

予定日	内容
08月24日（土）	抽選会（18時15分～@中央公民館 3F和室）
09月01日（日）	開会式（9時00分～@ふなばし三番瀬海浜公園野球場） ※雨天の場合の代替開催は未定
09月上旬～10月下旬	リーグ戦（各チーム間で調整・実施）
11月03日～11月17日	決勝トーナメント（同上）
11月23日（土） または 12月01日（日）	決勝戦（審判4名は第三位チームおよび事務局手配） および閉会式 ※雨天の場合は延期し12月中旬までには実施

○ 試合形式（特別ルール）

1. バッテリー間13m、塁間21mとする。
2. 主審のすぐ後ろ（2～3m）にバックネットを張り、パスボールを防ぐ。
3. 試合は3回、時間は75分。
時間優先であるが、後攻が負けている場合は当該回裏の攻撃を続行すること。
4. コールドゲームはなし。
5. 試合球は軟式公認J球（トップボールまたはケンコーなど）、各チーム2個提出。
6. ボークはとらない（監督に注意）。
7. 投手は9アウトで交代のこと。（サドンデス回を含む9アウト制限。）
8. 投球練習は、初回5球、次回以降3球とする。投手交代時は5球。
9. 振り逃げはなし。主審は「三振」「フォアボール」を打者に伝えてあげる。
10. 打者は必ずヘルメットを、捕手はヘルメットとプロテクタを着用のこと。レガースは自由。
11. ユニホーム・スパイクの着用は強制しないが、帽子と背番号は必須。
12. 必ずスポーツ保険に加入すること。危険なプレーは厳禁。
13. 審判は両チームより2名出し合い、主審は話し合いで決める。
14. 事前の選手登録は不要。ただしメンバー表は試合前に交換する、用紙は自由。
15. 選手および審判は試合開始予定時刻の1時間前に集合して試合開始に備えること。
16. ランナーコーチは大人でも可。威嚇的な言動はつつしむこと。
17. 同点の場合はサドンデス（1アウト満塁3番打者から攻撃開始）によって勝敗を決する。
この場合、既に交代でベンチに下がった選手の復活は認めない。
サドンデスは1イニングのみとし、なお同点の場合は試合以外の方法で勝敗を決する。
※抽選やコイントスなど、監督間で協議・実施して下さい（選手は参加させない）。
18. 最終的な順位の決定は以下の通り。
 - ①勝利数の多いチームを上位とする。
 - ②勝利数が同じ場合は当該チーム間の直接対戦で勝利しているチームを上位とする。
 - ③前記で決しない場合は、当該チーム対戦時のみの得失点差にて順位を決定する。
※この場合、サドンデスでの得失点はカウントしません。
19. 複合素材によるバット（ビヨンド、カタリスト等）は使用禁止。
20. 試合は必ず7名以上で実施すること。
21. 入部1年未満の女子選手に限り、3年生の参加を認める。
22. 上記以外は公認野球規則を適用する。

以上